

団体名： 角南 北斗(フリーランス)

日本語教育・情報教育を専門とする、フリーランスのウェブデザイナーです。大阪大学大学院で日本語教育学を専攻しつつ独学でITを学び、国際交流基金関西国際センターでサイトの構築に10年ほど携わりました。博士前期課程修了後は、教師から開発者へと活動の軸を移し、教材開発、授業におけるIT活用の支援、授業デザインなどを行なっています。単なる技術提供のみに終わりがちな制作会社とは異なり、コンテンツの設計や現場の課題分析についても、教育的知見を生かして現場教師といっしょに取り組むことを自身の仕事としています。

これまでの制作事例、学会発表の資料、お問い合わせ先などの情報については、ポートフォリオサイト <http://sunamihokuto.com> をご覧ください。



制作事例の一部の紹介

この数年は、EPA 介護福祉士候補者向けの学習支援に力を入れています。介護福祉士国家試験に合格するためには、とりわけ介護用語の習得が重要とされますが、候補者の働く施設の日本語学習環境は十分に整っているとは言えません。



介護の漢字サポーター
kaigo-kanji.com



介護のことばサーチ
kaigo-kotoba.com

そこで、介護用語の漢字に焦点を当てたウェブ教材「介護の漢字サポーター」と「介護のことばサーチ」を開発、公開しました。前者は、任意の漢字が使われている言葉をまとめて学習できます。後者は、簡易的なクイズ機能やメモ機能を備えた辞書として使えるようになっています。公開後は研修施設を訪問してのデモンストレーションを定期的に行なってきました。

また、現在まだ開発中ですが、候補者の学習設計・学習管理の支援を目的としたスマートフォンアプリ「かいごのご！」(kaigonogo.com)を来年度に一般公開する予定です(年内に試験運用開始)。こちらは、介護用語の学習記録を保存し見やすく可視化したものを、候補者本人だけでなく周囲の支援者と共有することで、全体として学習環境を向上させようという試みです。



そのほかの制作事例

- 日本語でケアナビ
- NIHONGO e な
- 経済のにほんご
- Classroom Resources
- つたえるはつおん など